

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による
認定申請書

令和 年 月 日

大月市長 小林信保 殿

(申請者)

所在地(事業所)

商号

氏名 ⑤

私は()が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、()からの借入金残高の占める割合
_____ % (A/B×100)

A 令和 年 月 日の()からの借入金残高 _____ 円

B 令和 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

2 ()からの借入金残高の減少率 _____ % ((D-C) / D × 100)

C 令和 年 月 日の()からの借入金残高 _____ 円

D 令和 年 月 日(Cの前年同期)の()からの借入金残高
_____ 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 _____ % ((F-E) / F × 100)

E 令和 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

F 令和 年 月 日(Eの前年同期)の金融機関からの総借入金残高
_____ 円

大産 第 号

上記のとおり相違ないことを認定する。

令和 年 月 日

本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
(認定者)

大月市長 小林 信保

(注1) ()内には経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関名を記入。

(注2)全ての金融機関からの総借入金残高及び()内の金融機関からの借入金残高が確認可能な残高証明書を添付すること。